

テーマ 人材確保・人材育成

行動力と実績で、組合と組合員のレベルアップを達成

茨城県塗装工業組合

若い力で実りある組合活動を
もとに、着実な取組みを有効し
全国トップレベルの技術力を確
保。更に、提案型営業活動の実
践で、組合員の公共事業の受注
につながっている。

背景と目的

茨城県内の塗装業者の大部分は
零細の中小企業者であるため、業
界の地位向上と組合員の経営の合
理化を図るため、業界の指導団体
として昭和50年に82名で設立した。
昭和60年には130名まで組合員
が増えたが、その後の環境変化等
により徐々に組合員が減少。危機
感を感じた若手が平成4年に組合
青年部組織を立ち上げ、人材確保・
育成のための講習会開催や技能検
定試験等に積極的に取り組むなど、
業界全体の底上げに貢献してきた。

事業・活動の内容

組合では塗装技術のレベルアッ
プのため各種講習会の開催など、
組合をあげて人材育成に積極的に
取り組んでいる。また、青年部は、
（社）日本塗装工業会県支部と協
力し、毎年11月16日（いいいろ塗
装の日）に「らくがきなくし隊」
を結成し、公共物等の落書きを消
す美化奉仕活動も実施している。
さらに、県内の橋梁のサビの状況
等を調査・データ化し、その調査
結果を県へ提案するなど、組合の
機動力を大いに発揮している。

活動の成果

組合は、技能検定試験のための
事前講習会を開催し、受験者のモ
チベーションの維持と技術力向
上、合格率アップに貢献しており、
また組合員の意識を高める上で大
きな効果を発揮している。全国建

築塗装技能協議大会で優勝者を輩
出するなどレベルアップしてい
る。今後もさらに組合員のレベル
アップが期待でき、全国レベルで
の茨城県の地位向上が益々期待さ
れる。さらに、県内の橋梁のサビ
の状況等を調査・データ化し、県
へ提案することにより、組合員へ
の発注に繋がっており着実に成果
を上げてきている。また、その調
査データが発注者からの高い信頼
を得るとともに、調査データの有
効活用により、橋梁以外の公共事
業での受注が期待される。



街をキレイにする。
自分を磨く。
それが仕事です。



詳細情報はホームページまたは組合事務局までお問合せください

<http://www.ibarakiken.or.jp/ibatousou/>

PR ポスター



塗装防食便覧講習会

茨城県塗装工業組合

住 所：〒310-0851
茨城県水戸市千波町1853-1
設 立：平成50年11月
出資金：3,970千円
電 話：029-244-3581
URL：http://www.ibarakiken.or.jp/ibatousou/
業 種：塗装業
組合員：92人
組合専従者：2人